

共に

塩尻市生涯学習部男女共同参画課

塩尻市大門七番町4番3号

TEL：(0263) 52-0280 内線3151

FAX：(0263) 54-2705

Eメールアドレス：kyoudou@po.city.shiojiri.nagano.jp

男女共同参画に関する市民アンケート

～すべての人が自分らしく
充実した生き方をするために～



7/3 豊かな心を育む市民の集い
講師 増岡 弘さん



7/3 豊かな心を育む市民の集い
オープニング 塩尻市民合唱団

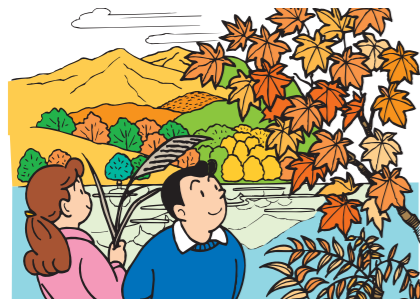


6/19 男女共同参画推進交流会
講師 松岡 英子さん



男女共同参画

内閣府男女共同参画局では、男女共同参画のシンボルマークを作成しました。
このシンボルマークは、男女が手を取り合っている様子をモチーフにし、互いに尊重しあい、共に歩んでいけたらという願いを込めています。



「男女共同参画に関する市民アンケート」を平成22年5月に実施しました。

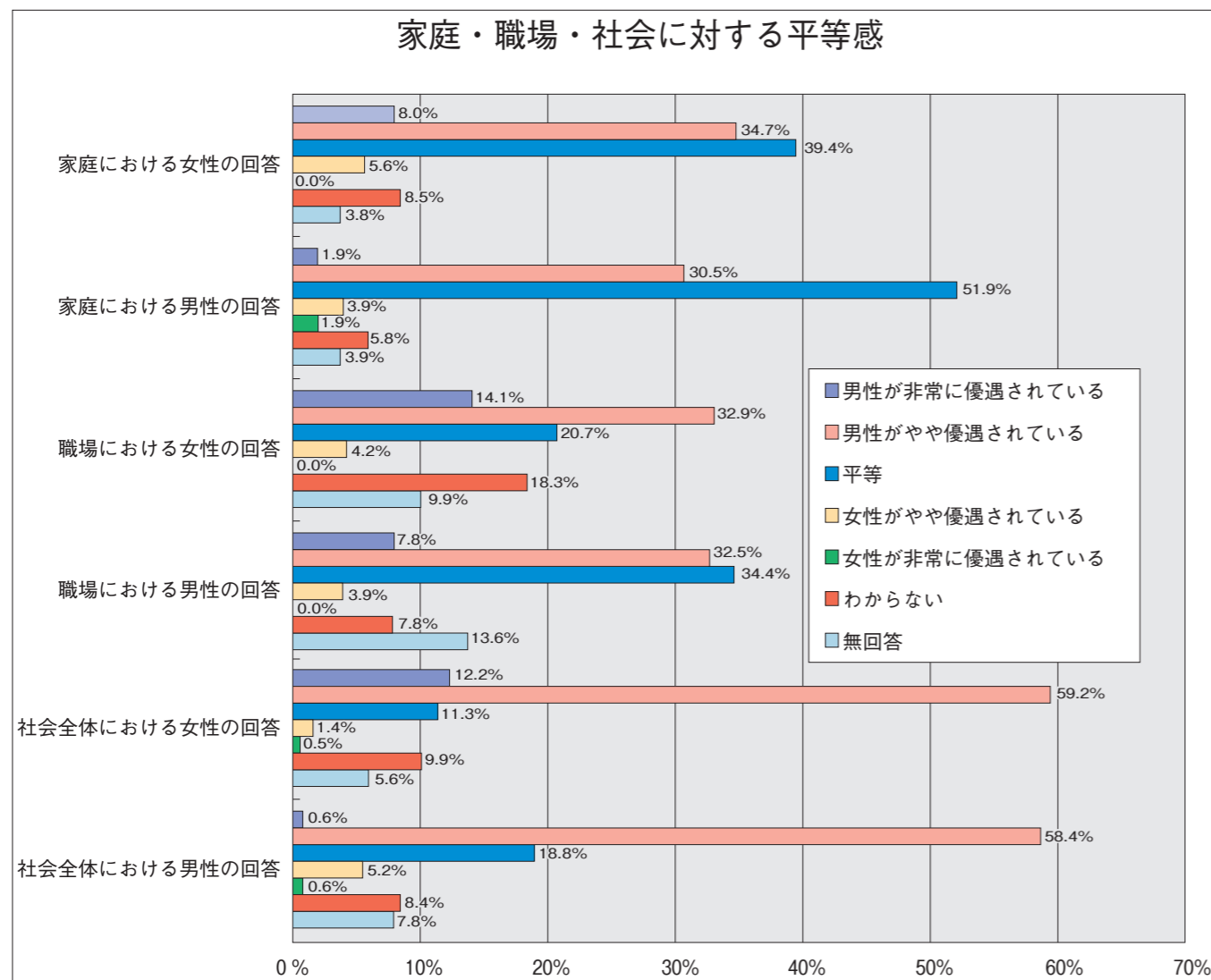
これは、第三次塩尻市男女共同参画基本計画を策定をするためです。

その内容から、家庭や職場、社会等における、男女共同参画社会に向けた意識づくりを行います。

(男女各500人に市民アンケートを依頼し、女性213人、男性154人から回答をいただきました。)

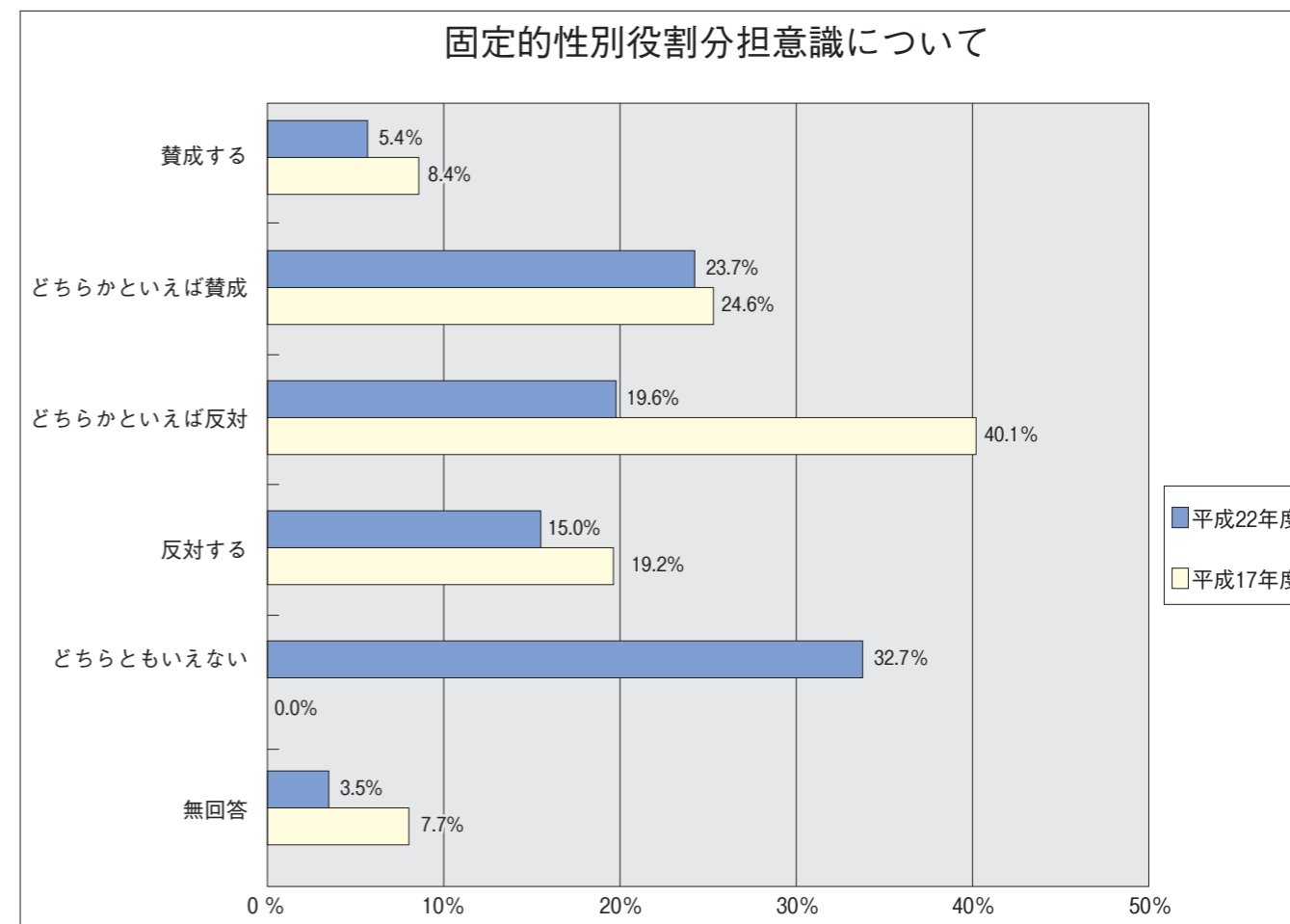


男女における家庭・職場・社会に対する平等感の感じ方



「男は仕事、女は家庭」
などといった

固定的性別役割分担意識の解消を！



※ 平成22年度の市民アンケートにおいて、「どちらともいえない」の回答項目を新たに設定

男女共同参画社会を推進するために

「男は仕事、女は家庭」といった固定的性別役割分担意識について、平成22年度は「どちらともいえない」が32.7%と多く、平成17年度に比べ「どちらかといえば反対」も含め、「反対」が減っています。

これは最近の厳しい社会・経済状況等により、長時間労働の増大や、非正規雇用の拡大、女性の結婚・出産後の再雇用等の難しさも重なっていることなどが考えられます。

このような中で、男性の仕事中心のライフスタイルから、「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)への転換が進まなかったことも課題になっています。

さらに、私たちが、新聞や放送などのメディアからの固定的なイメージ表現に対して、主体的に判断できる能力(メディア・リテラシー)の向上も必要です。



お互いの考え方の違いに気が付くように...

市民アンケートによると「男女平等」については、全体的には男性が優位と考える人の割合が高くなりました。特に「家庭」において、平等感に対する男女の意識の差が大きく、男性は半数以上が「平等」と回答しているのに対して、女性は「男性が優遇されている」と感じている割合の方が高く、夫婦間、家族間の考え方に隔たりが感じられます。

家庭、学校、地域などあらゆる場における教育・学習の果たす役割は極めて重要であり、市民一人ひとりが、男女共同参画についての正しい認識や自立の意識を持つことが極めて重要です。



豊かな心を育む市民の集い

増岡弘さんの講演を聞いて

七月三日（土）「豊かな心を育む市民の集い」が、市レザンホールにて開催されました。塩尻市民合唱団のミニコンサートのあと、「ことばはプレゼント」と題して、テレビアニメ「サザエさん」のマスオさん役などで活躍中の増岡弘さん（俳優・声優）の講演が行われました。サザエさんの四十年間の放送秘話について、ユーモアあふれる話し方に会場からは笑いが起こりました。そのお話は「一度口から出した言葉は、もう元には戻らない。言葉というものは、相手に対するプレゼントである。私たちのものを見ている目の一番大切な役目は、ものを記録することにある。」

・目はビデオカメラのようなもの
 ・耳は聞いたこと、声すべてを録音するもの
 ・自分の言ったことが自分では忘れていても相手にはすべて写り、録音されている。良い言葉を使えば良い生活ができる。悪い言葉を使えば悪い生活になるのは当たり前のことである。日



参加者と会話がはずむ増岡弘さん

常生活の中で、ふとした態度や言葉が、相手の心に傷をつけてしまう。心に姿・形は見えなくとも言葉は残る。言葉は使いようである。相手を尊敬することが大切である。」というものでした。

何気なく話す日常会話も、言いつで、相手に敬遠され、誤解を招くことが多々あります。

改めて、言葉の大切さを痛感し、正しい使い方をしなければと思います。
 （中野 香代子）



平成22年度 これからの男女共同参画推進の事業

◆ やさしく女と男推進講座

日時 9月16日（木）

午後1時30分～3時

場所 保健福祉センター 市民交流室

講師 渡辺 庸子さん

◆ 男女共同参画推進企業セミナー

日時 10月26日（火）

午後1時30分～3時

場所 塩尻総合文化センター大会議室

講師 竹本 祐子さん

◆ 女と男21世紀セミナー

日時 11月13日（土）

午後1時30分～3時30分

場所 市民交流センター（えんぱーく）

講師 内山 二郎さん

◆ 「井戸端会議」（宗賀地区）

日時 11月18日（木）

午後7時～9時

場所 宗賀支所

講師 内山 二郎さん

◆ 「井戸端会議」（洗馬地区）

日時 11月24日（水）

午後7時～9時

場所 洗馬支所

講師 内山 二郎さん

相談の案内

お気軽にご相談ください

- 塩尻市女性相談 0263-54-0783
月・水・金 9:00～17:00
- 塩尻警察署（生活安全課）0263-54-0110
- 県松本保健福祉事務所（松本合同庁舎内）
0263-40-1914
- 県女性相談センター 026-235-5710
- 県男女共同参画センター（あいとびあ）
0266-22-8822
- 児童虐待・DV24時間 ホットライン
0263-91-2410

編集後記

普段私たちが何気なく使っている言葉は、ある時は素敵なプレゼントになり、またある時は恐ろしい凶器となる事もある。特に後者の場合、自分では無意識なことが多い。誰とでも温かな真心通う言葉のやり取りができればいいと思う。
 小林 道代

以前に比べ社会や家庭において、男女平等の意識は高まったと思いますが、私もまだ昔ながらの固定観念にとらわれる所があります。この「共に」が私はもちろん皆さんの勉強の場になればと思います。
 小松 浩子

今年は冬季オリンピック、サッカー・ワールドカップと私達に夢と感動を与えてくれました。男女平等に対する見方、考え方は一人ひとり異なりますが、男女がともに尊重し、協力しあう事が大切だと思います。
 中野香代子

今回のアンケートの分析結果について考えさせられることが多々ありました。様々なコンテンツについての問いかけでしたが、その回答は世代間の感じ方の違いでした。理念は共有していても、達成感や世代間の格差が大きいと感じました。今後は全世代が達成感を共有できる施策が必要だと思われれます。
 川上 博昭